

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科： 芸術 科目： 美術 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組～ G 組

教科担当者： (A組～G組：永吉)

使用教科書： ( 高校生の美術 1 )

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】想像的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		絵 ・ 彫	デ	映						
A「身近なものを描く」 【知識及び技能】 形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や描画材の特性を生かして表す。 【思考力、判断力、表現力等】 身近なものの特長や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 身近なものの特長や美しさなどを捉えて表す創造活動に、主体的に取り組む。	・指導事項 モチーフを観察する。 構図を工夫する。 ・教材 スケッチブック、画板、鉛筆、色鉛筆等	○			○	【知識】 形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、身近なものの特長や美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 【技能】 意図に応じて描画材の特性を生かすとともに、線の強弱など表現方法を創意工夫している。 【発想】 身近なものの特長や美しさなどを観察し、感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、形や色彩、質感などを考え、創造的な構想を練っている。 身近なものの特長や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【主体的に学習に取り組む態度】 身近なものの特長や美しさなどを観察し、感じ取ったことや考えたことを基にした表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
B「視点と表し方」 【知識及び技能】 透視図法を学び、観察したモチーフを描く際に活用する。形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や描画材の特性を生かして表す。 【思考力、判断力、表現力等】 自然物の特長や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練り描く。 【学びに向かう力、人間性等】 自然物の特長や美しさなどを捉えて表す創造活動に、主体的に取り組む。	・指導事項 モチーフを観察する。 構図を工夫する。 透視図法を学び活用する。 ・教材 スケッチブック、画板、画用紙、鉛筆、カッターナイフ、消し具等	○			○	【知識】 透視図法を学び、観察したモチーフを描く際に活用している。 【技能】 形や色彩、明暗、質感などの効果、全体のイメージなどを捉え、線の強弱や描画材の特性を生かして表している。 【思考力、判断力、表現力等】 自然物の特長や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然物の特長や美しさなどを捉えて表す創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	12
C「デザインの世界」 【知識・技能】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 デザインの表現と鑑賞の創造活動に、主体的に取り組む。	・指導項目 「デザイン」とは何かを考えるきっかけを作る。 ・形や色などの造形の要素と目的や機能との調和を例を基に指導する。 ・教材 スケッチブック、画板、画用紙、鉛筆、色鉛筆、カッターナイフ等	○			○	【知識】 造形要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見せ方や感じ方を深めようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 デザインの鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6

1  
学  
期

2 学 期	<p>D「キャラクターのデザイン」</p> <p>【知識・技能】 キャラクターの形や色彩、性格を表すポーズや持ち物などの効果、伝達したい情報やイメージなどを捉え、材料や用具などの特性を生かして表す。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい情報や使われる場面などを基に、キャラクターの形や色彩、性格の設定などによる伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 伝えたい情報やイメージをキャラクターとして豊かに表す創造活動に、主体的に取り組む。</p>	<p>・指導項目 目的や使用する条件に応じて、美しさなどを考え、主題を生成できるように指導する。</p> <p>・教材 スケッチブック、鉛筆、色鉛筆、イラストボード等</p> <p>・1人一台端末の活用</p>					<p>【知識】 形や色彩の性質およびそれらが人の感情にもたらす効果や、キャラクターのポーズや持ち物などの造形的な特徴を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>【技能】 意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら色鉛筆などの特性を生かし、見通しをもって創造的に表している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 情報を伝えるために、伝える相手や使われる場面などのイメージから主題を生成し、キャラクターの形や色彩、性格を表すポーズや持ち物などが感情にもたらす効果や伝達効果と美しさとの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 主題を生み出し、キャラクターの伝達効果などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通しを持って表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。</p>				28
3 学 期	<p>E「漫画表現」</p> <p>【知識・技能】 漫画表現における形や色彩、構図の性質やそれらが感情にもたらす効果などを基に、全体のイメージや作風で捉えることを理解し、ペンによる線や色、コマ割りなどの特性を生かして創造的に表す。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の好きな漫画作品をよく見つめ、感じ取ったことや、考えたことなどから主題を生成し、ペンや、コマ割りによる表現の特性を生かし、形や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練ったり、鑑賞したりする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性に関する目標】 ペンやコマ割りなどによる漫画表現の歴史や効果を理解するとともに、主題を表す表現の学習活動や、既存の漫画作品や他の生徒の表現についてその意図や工夫を味わい、見方や感じ方を深める創造活動に主体的に学習に取り組む態度・意欲的に取り組む。</p>	<p>・指導項目 表現形式の特性を生かし、形態や色彩、画面の構成などについて考え、創造的な表現の構想を練られるようにする。</p> <p>・教材 スケッチブック、ペン、ケント紙、練ゴム、鉛筆等</p> <p>・1人一台端末の活用</p>					<p>【知識】 漫画表現における形や色彩、構図などの性質やそれらが感情にもたらす効果や造形の要素の働きを理解し、その特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。</p> <p>【技能】 意図に応じて、ペンによる線や色、コマ割りなどの表現の特性を生かして創意工夫し、主題を追及して創造的に表している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分が感じ取ったこと、考えたことなどから主題を生成し、ペンやコマ割りによる表現の特性を生かし、形態や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自分が感じ取ったこと、考えたことなどから精製した主題を基に、ペンやコマ割りによる効果を理解し積極的に取り入れる漫画表現の活動に主体的・意欲的に取り組もうとしている。</p>				18
											合計
											70